

胃部X線検査(バリウム検査)の年齢制限について

いつも当院の健診をご利用くださりありがとうございます。
健診検査項目にある胃部X線検査についてご案内いたします。

胃部X線検査では胃の状態を造影という手法で観察し、潰瘍・ポリープ・がんなどの病変の有無を見るための検査です。

検査では、胃を膨らませる発泡剤とバリウム(白い液体)を飲んで、身体を回転させたり、胃部を圧迫させたりしながら、X線を照射し胃を撮影します。

当院では、加齢に伴う嚥下機能の低下からバリウムの誤嚥を起こす恐れや身体機能の低下から撮影台での身体の保持・回転が難しい場合が予測され、転落等の恐れがあることから、80歳以上の方の胃部X線検査の受付をお断りすることにいたしました。

なお、胃管内視鏡検査(胃カメラ)は年齢制限を設けておりませんので、ご予約いただけます。ただし、空き状況によってはご希望にそえないこともありますことをご了承ください。